



北沢又小学校 学校だより 第15号

北小だより

学 び い っ ぱ い
や さ し さ い っ ぱ い
元 気 い っ ぱ い

令和7年9月30日(火)

発行者：福島市立北沢又小学校長 高橋 哲也

自分もよくて みんなもいい ～全校集会 “校長の話”～

9/17(水) 全校集会での「校長の話」です。ずいぶん時間がたってしまいましたが、よろしければ、ぜひ、お読みください。

「がんばること(努力)、が「楽しい、と思えれば…」



先日まで行われていた世界陸上東京大会にも出場していた日本代表選手の言葉です。

「目標に向かって練習すること自体が「楽しい、と思えるようにならなければ…」

つらいはずの練習、それが「楽しい、と感じられたら…もうどんなことでもできるような気がしますか？

毎日「がんばり(努力)、を続けていけば、いつかみんなにも「がんばることが楽しい、と思える瞬間がきっとやってきます！



自分にできることを始めよう！

地球温暖化による海面上昇の影響で、2050年には海に沈んでしまうとされているキリバス共和国を紹介しました。(ふくしまゼロカーボン事業の出前講座で、先日、6年生が学んだ内容の一部です。)

キリバスの人々の生活は地球温暖化の原因に無縁です。

地球温暖化の責任は、キリバスの人々にはありません。

それなのに、このままだと自分たちの国が、未来がなくなってしまうのです。

ゴミを減らすこと、食べ物を無駄にしないこと、電気を節約すること、私たちが少しでも生活を見直すこと、それがキリバスの人々を、キリバスの子どもたちを救うのです。

どんな小さなことでもよいのです。

自分にできることから始めましょう！

「行動しなければ何も変わらない。自分にできることから始めよう、

「自分のためにがんばることは、自分のためだけじゃなく、みんなのためにもなる、子どもたちに、そんな思いを伝えたくて話をしました。

自分もよくて、みんなもいい。

そんな思いがあふれる北小にしていきたいと思っています。

